

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

2024年3月19日

## 訪日外客数（2024年2月推計値）

◇2月：2,788,000人、2月として過去最高を大きく更新

- 2月の訪日外客数は、2,788,000人となり、前年同月比では89.0%増、2019年同月比では7.1%増となった。今年は、うるう年の影響で日数が1日多かったことに加え、昨年2023年は1月であった旧正月（春節）が2月中旬となったこともあり、コロナ禍以降で最多を更新し、また、2月として過去最高となった。
- 東アジアでは韓国や台湾、東南アジアではフィリピン、欧米豪・中東地域においては米国などで訪日外客数が増加したことが、今月の押し上げ要因となった。
- 23市場のうち19市場（韓国、台湾、香港、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム、インド、豪州、米国、カナダ、メキシコ、英国、フランス、ドイツ、イタリア、スペイン、中東地域）において2月として過去最高を記録したほか、台湾、ベトナムでは単月過去最高を更新した。
- 昨年3月に策定された第4次観光立国推進基本計画では3つの柱「持続可能な観光」「消費額拡大」「地方誘客促進」が示されるとともに、旅行消費額・地方部宿泊数等に関する新たな政府目標が掲げられているところ、これらの実現に向けて、市場動向を綿密に分析しながら、戦略的な訪日旅行プロモーションに取り組んでいく。

\*本資料では、過去の数値との比較に当たっては、COVID-19（新型コロナウイルス感染症）の影響を避けるため、2019年実績との比較を行っている。

\*月別推計値と2003年以降の訪日外客数は、下記リンク「訪日外客統計」参照のこと。

<https://www.jnto.go.jp/statistics/data/visitors-statistics/>

「月別推計値（Excel）」、「国籍/月別 訪日外客数（2003年～2024年）（PDF・Excel）」

\*最新の市場動向トピックスは下記リンク参照のこと。（※1・2月のトピックスは2024年4月上旬頃に掲載予定。）

<https://www.jnto.go.jp/statistics/market-info/market-topics/>

\*訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客には乗員は含まれない。

【お問い合わせ先】

企画総室 調査・マーケティング統括グループ

TEL：03-5369-6020 E-MAIL：data@jnto.go.jp

# 2024年 訪日外客数・出国日本人数（対2019年比）

## 2024 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers（Compared to 2019）

日本政府観光局(JNTO)

Japan National Tourism Organization(JNTO)

(単位: 人 / Unit: Persons)

	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	2019	2024	伸率 Change %	2019	2024	伸率 Change %
1 Jan.	2,689,339 (2,345,029)	2,688,100 *	0.0 *	1,452,157	838,581	-42.3
2 Feb.	2,604,322 (2,341,479)	2,788,000 *	7.1 *	1,534,792	978,900 *	-36.2 *
3 Mar.	2,760,136 (2,411,650)			1,929,915		
4 Apr.	2,926,685 (2,640,569)			1,666,546		
5 May	2,773,091 (2,455,865)			1,437,929		
6 Jun.	2,880,041 (2,614,533)			1,520,993		
7 Jul.	2,991,189 (2,713,329)			1,659,166		
8 Aug.	2,520,134 (2,206,746)			2,109,568		
9 Sep.	2,272,883 (1,913,105)			1,751,477		
10 Oct.	2,496,568 (2,177,382)			1,663,474		
11 Nov.	2,441,274 (2,145,425)			1,642,333		
12 Dec.	2,526,387 (2,292,029)			1,712,319		
1~2 Jan.-Feb.	5,293,661 (4,686,508)	5,476,100 *	3.4 *	2,986,949	1,817,500 *	-39.2 *
1~12 Jan.-Dec.	31,882,049 (28,257,141)			20,080,669		

◆注1: 本資料では、過去の数値との比較に当たっては、COVID-19の影響を避けるため、2019年実績との比較を行っている。

◆注2: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注3: 訪日外客数のうち、\*印の斜体部分は推計値、その他の値は暫定値、2019年の値は確定値である。

◆注4: 訪日外客数及び\*印の出国日本人数は法務省資料を基にJNTOが算出し、それ以外の出国日本人数は法務省資料を転記した数値である。

◆注5: ( )内は、総数のうちの観光客数である。

◆注6: 訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客には乗員は含まれない。

◆Note 1. We compared visitor arrivals figures for 2024 to those for 2019 to get rid of the effect of COVID-19.

◆Note 2. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 3. The figures for Visitor Arrivals are definitive (2019) and provisional, while \* stands for the preliminary ones, compiled and estimated by JNTO.

◆Note 4. The figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

◆Note 5. The figures in ( ) represent the number of tourists among the total.

# 【参考】2024年 訪日外客数・出国日本人数（対2023年比）

## 【reference】2024 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers (Compared to 2023)

日本政府観光局(JNTO)

Japan National Tourism Organization(JNTO)

(単位:人 / Unit: Persons)

	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	2023	2024	伸率 Change %	2023	2024	伸率 Change %
1 Jan.	1,497,472 (1,308,606)	2,688,100 *	79.5 *	443,105	838,581	89.3
2 Feb.	1,475,455 (1,297,458)	2,788,000 *	89.0 *	537,705	978,900 *	82.1 *
3 Mar.	1,817,616 (1,582,518)			694,292		
4 Apr.	1,949,236 (1,738,172)			560,183		
5 May	1,899,176 (1,656,118)			675,603		
6 Jun.	2,073,441 (1,882,296)			703,259		
7 Jul.	2,320,694 (2,108,438)			891,615		
8 Aug.	2,157,190 (1,897,129)			1,200,930		
9 Sep.	2,184,442 (1,905,162)			1,004,730		
10 Oct.	2,516,623 (2,245,892)			937,715		
11 Nov.	2,440,890 (2,206,883)			1,027,110		
12 Dec.	2,734,115 (2,551,290)			947,911		
1~2 Jan.-Feb.	2,972,927 (2,606,064)	5,476,100 *	84.2 *	980,810	1,817,500 *	85.3 *
1~12 Jan.-Dec.	25,066,350 (22,379,962)			9,624,158		

◆注1: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2: 訪日外客数のうち、\*印の斜体部分は推計値、その他の値は暫定値である。

◆注3: 訪日外客数及び\*印の出国日本人数は法務省資料を基にJNTOが算出し、それ以外の出国日本人数は法務省資料を転記した数値である。

◆注4: ( )内は、総数のうちの観光客数である。

◆注5: 訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客には乗員は含まれない。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. The figures for Visitor Arrivals are provisional, while \* stands for the preliminary ones, compiled and estimated by JNTO.

◆Note 3. The figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

◆Note 4. The figures in ( ) represent the number of tourists among the total.

## 2024年2月 訪日外客数（JNTO推計値）（対2019年比）

Visitor Arrivals for Feb. 2024 (Preliminary figures by JNTO)(Compared to 2019)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2019年 2月	2024年 2月	伸率(%)	2019年 1月～2月	2024年 1月～2月	伸率(%)
総数	Grand Total	2,604,322	2,788,000	7.1	5,293,661	5,476,100	3.4
韓国	South Korea	715,804	818,500	14.3	1,495,187	1,675,500	12.1
中国	China	723,617	459,400	-36.5	1,478,038	875,300	-40.8
台湾	Taiwan	399,829	502,200	25.6	787,327	994,500	26.3
香港	Hong Kong	179,324	205,900	14.8	333,616	392,200	17.6
タイ	Thailand	107,845	101,400	-6.0	200,494	192,000	-4.2
シンガポール	Singapore	26,102	36,900	41.4	48,778	71,000	45.6
マレーシア	Malaysia	36,660	60,200	64.2	68,059	92,300	35.6
インドネシア	Indonesia	24,622	38,200	55.1	57,099	79,500	39.2
フィリピン	Philippines	35,170	65,200	85.4	71,157	122,000	71.5
ベトナム	Vietnam	39,377	60,100	52.6	74,752	104,700	40.1
インド	India	9,071	10,000	10.2	21,539	22,600	4.9
豪州	Australia	47,658	66,500	39.5	128,721	170,100	32.1
米国	U.S.A.	92,669	148,700	60.5	195,860	280,500	43.2
カナダ	Canada	23,883	33,900	41.9	46,176	65,600	42.1
メキシコ	Mexico	2,889	7,700	166.5	6,504	14,500	122.9
英国	United Kingdom	23,554	25,900	10.0	45,108	45,700	1.3
フランス	France	17,397	22,300	28.2	32,717	36,700	12.2
ドイツ	Germany	13,384	14,900	11.3	24,742	25,300	2.3
イタリア	Italy	5,897	7,600	28.9	11,930	14,500	21.5
スペイン	Spain	4,533	6,300	39.0	8,915	11,100	24.5
ロシア	Russia	5,601	2,900	-48.2	11,917	6,100	-48.8
北欧地域	Nordic Countries	8,924	8,900	-0.3	17,389	16,300	-6.3
中東地域	Middle East	3,630	6,200	70.8	7,566	12,100	59.9
その他	Others	56,882	78,200	37.5	120,070	156,000	29.9

◆注1: 本資料では、過去の数値との比較に当たっては、COVID-19の影響を避けるため、2019年実績との比較を行っている。

◆注2: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注3: 上記の2019年の数値は確定値、2024年の数値は推計値である。

◆注4: 訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。

なお、上記の訪日外客には、乗員は含まれない。

◆注5: 北欧地域はスウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランドを指す。

◆注6: 中東地域はイスラエル、トルコ、GCC6か国(サウジアラビア、アラブ首長国連邦(UAE)、バーレーン、オマーン、カタール、クウェート)を指す。

◆Note 1. We compared visitor arrivals figures for 2024 to those for 2019 to get rid of the effect of COVID-19.

◆Note 2. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 3. Above figures for 2019 are definitive, while figures for 2024 are the preliminary ones estimated by JNTO.

◆Note 4. Visitor arrivals exclude permanent residents whose primary place of residence is in Japan and include travelers entering Japan for transit.

Foreigners entering or re-entering Japan, such as expatriates and their families, and international students are included in visitor arrivals to Japan. Crew members are excluded.

◆Note 5. Nordic Countries refer to Sweden, Denmark, Norway, and Finland.

◆Note 6. Middle East refers to Israel, Turkey, and the Gulf Cooperation Council countries (Saudi Arabia, UAE, Bahrain, Oman, Qatar, Kuwait).

## 【参考】2024年2月 訪日外客数（JNTO推計値）（対2023年比）

【reference】 Visitor Arrivals for Feb. 2024 (Preliminary figures by JNTO)(Compared to 2023)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2023年 2月	2024年 2月	伸率(%)	2023年 1月～2月	2024年 1月～2月	伸率(%)
総数	Grand Total	1,475,455	2,788,000	89.0	2,972,927	5,476,100	84.2
韓国	South Korea	568,622	818,500	43.9	1,133,873	1,675,500	47.8
中国	China	36,285	459,400	1166.1	67,576	875,300	1195.3
台湾	Taiwan	248,493	502,200	102.1	507,833	994,500	95.8
香港	Hong Kong	119,405	205,900	72.4	271,344	392,200	44.5
タイ	Thailand	73,292	101,400	38.4	136,723	192,000	40.4
シンガポール	Singapore	27,078	36,900	36.3	53,736	71,000	32.1
マレーシア	Malaysia	31,992	60,200	88.2	59,091	92,300	56.2
インドネシア	Indonesia	26,802	38,200	42.5	49,420	79,500	60.9
フィリピン	Philippines	33,934	65,200	92.1	63,613	122,000	91.8
ベトナム	Vietnam	55,847	60,100	7.6	107,411	104,700	-2.5
インド	India	7,051	10,000	41.8	16,108	22,600	40.3
豪州	Australia	37,680	66,500	76.5	90,233	170,100	88.5
米国	U.S.A.	86,946	148,700	71.0	175,060	280,500	60.2
カナダ	Canada	19,010	33,900	78.3	37,748	65,600	73.8
メキシコ	Mexico	2,339	7,700	229.2	4,610	14,500	214.5
英国	United Kingdom	15,579	25,900	66.2	30,675	45,700	49.0
フランス	France	12,251	22,300	82.0	22,022	36,700	66.7
ドイツ	Germany	9,302	14,900	60.2	16,682	25,300	51.7
イタリア	Italy	4,627	7,600	64.3	8,932	14,500	62.3
スペイン	Spain	3,322	6,300	89.6	6,397	11,100	73.5
ロシア	Russia	1,378	2,900	110.4	3,006	6,100	102.9
北欧地域	Nordic Countries	5,218	8,900	70.6	9,974	16,300	63.4
中東地域	Middle East	3,883	6,200	59.7	7,921	12,100	52.8
その他	Others	45,119	78,200	73.3	92,939	156,000	67.9

◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2：上記の2023年の数値は暫定値、2024年の数値は推計値である。

◆注3：訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。  
なお、上記の訪日外客には、乗員は含まれない。

◆注4：北欧地域はスウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランドを指す。

◆注5：中東地域はイスラエル、トルコ、GCC6か国(サウジアラビア、アラブ首長国連邦(UAE)、バーレーン、オマーン、カタール、クウェート)を指す。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. Above figures for 2023 are provisional, while figures for 2024 are the preliminary ones estimated by JNTO.

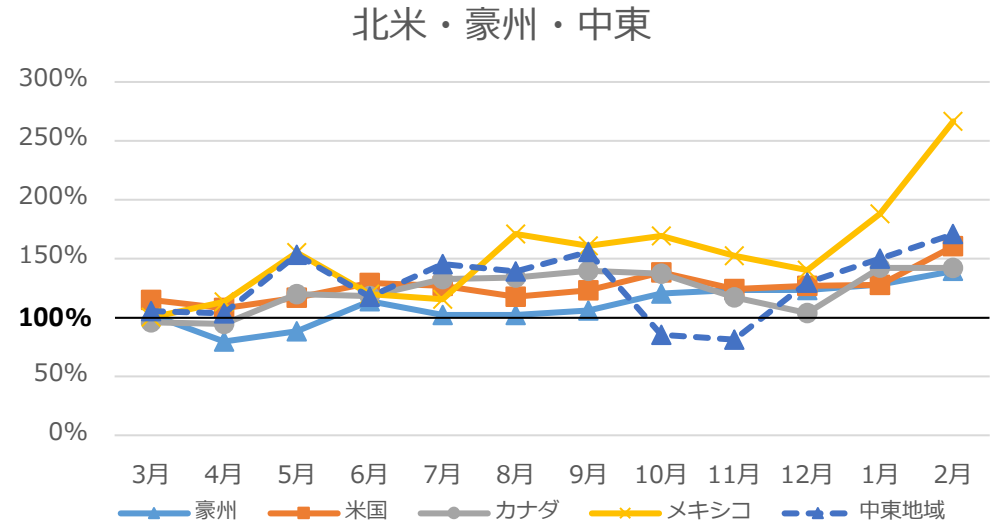
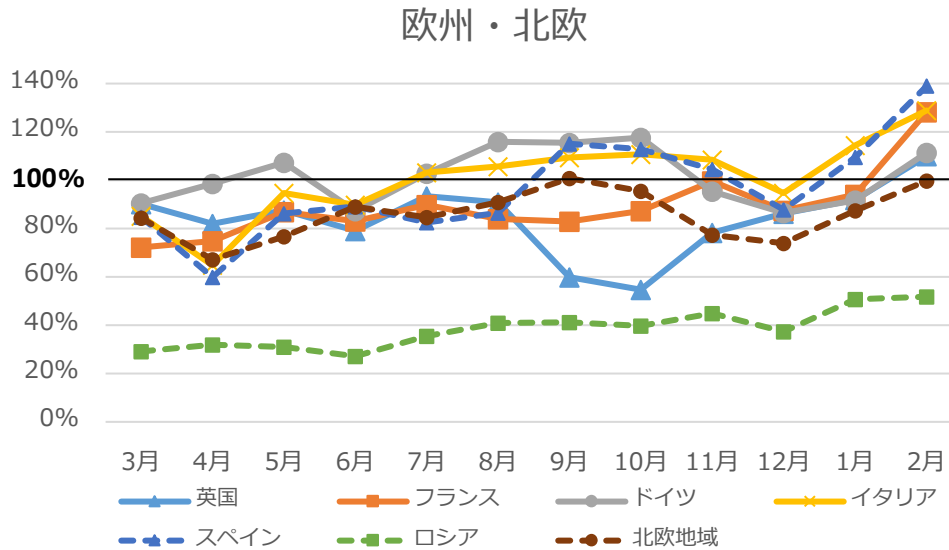
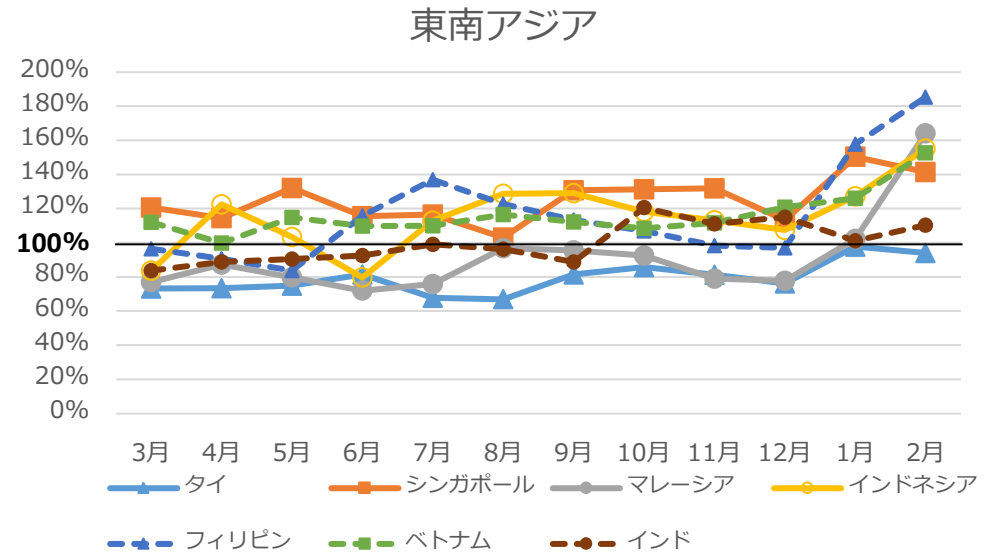
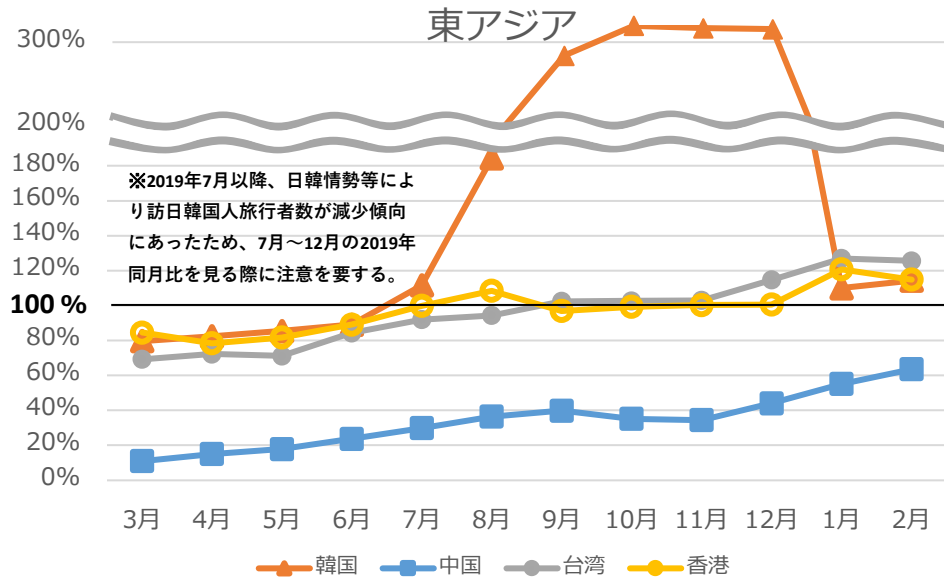
◆Note 3. Visitor arrivals exclude permanent residents whose primary place of residence is in Japan and include travelers entering Japan for transit.

Foreigners entering or re-entering Japan, such as expatriates and their families, and international students are included in visitor arrivals to Japan. Crew members are excluded.

◆Note 4. Nordic Countries refer to Sweden, Denmark, Norway, and Finland.

◆Note 5. Middle East refers to Israel, Turkey, and the Gulf Cooperation Council countries (Saudi Arabia, UAE, Bahrain, Oman, Qatar, Kuwait).

# 2023年3月～2024年2月訪日外客推移（2019年同月比）



(注) 2020年から拡大した新型コロナウイルスによる影響を除くため、2019年の数値と比較している。

# 地域別訪日旅行市場の概況

注) 訪日外客数は2024年2月の数値、これ以外の情報はJNTOで把握している最新の情報(2024年3月14日時点)としている。なお、増便とは既存の航空路線において前年同月と比較し航空便数が増えたこと、復便とはCOVID-19(新型コロナウイルス感染症)禍以降運休となっていた航空路線で2024年2月から運航が再開したこと、新規就航とはCOVID-19(新型コロナウイルス感染症)禍以前になかった新たな航空路線が就航したことを指す。なお、クルーズ船については発地となった市場にのみ記載している。

## 全市場共通

COVID-19(新型コロナウイルス感染症)の拡大以降減少した日本路線の航空座席供給量は回復途上にあるほか、航空・旅行会社を取り巻く人手不足等の課題が多く市場で見られている。また、欧州地域においてはウクライナ情勢に伴う飛行ルートの変更によるフライト時間増加も訪日旅行の懸念材料となっている。なお、2019年の比較において、2024年はうるう年の影響により2月の日数が1日多くなっている点、また、旧正月の時期のずれにより2019年の訪日需要が1月と2月に分散していた点に留意を要する。

## 1. アジア

### ① 東アジア

- **韓国**は、日本各地へのチャーター便を含む地方路線の増便・復便、旧正月等の影響もあり、訪日外客数は818,500人(対2019年同月比114.3%)であった。
  - 仁川～成田間の増便、仁川～大分間の増便、仁川～新千歳間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。なお、仁川～南紀白浜間、仁川～富山間、仁川～庄内間などでチャーター便の運航もされた。
- **中国**は、中国の水際規制緩和<sup>※</sup>、地方路線の増便、航空運賃高騰の沈静化、スクールホリデー、旧正月等の影響もあり、訪日外客数は459,400人(対2019年同月比63.5%)であった。
  - 大連～成田間の増便、無錫～関西間の増便、杭州～成田間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。
  - 長崎港や博多港などにクルーズ船の寄港があった。

※2023年8月9日まで中国文化旅游部より日本行き団体旅行・パッケージツアー商品の販売禁止措置が継続されていた

た。

- **台湾**は、旅行代金の高騰等があるものの、日本各地へのチャーター便を含む地方路線の増便・復便、スクールホリデー、旧正月等の影響もあり、訪日外客数は502,200人（対2019年同月比125.6%）であった。
  - 台北桃園～高松間の増便、台北桃園～熊本間の増便、高雄～関西間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。なお、台北桃園～山口宇部間、台北桃園～北九州間、台北桃園～大分間などでチャーター便の運航もされた。
- **香港**は、旅行代金の高騰があるものの、地方路線の増便、旧正月等の影響もあり、訪日外客数は205,900人（対2019年同月比114.8%）であった。
  - 香港～関西間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。
  - 那覇港や博多港などにクルーズ船の寄港があった。

## ② 東南アジア

- **タイ**は、直行便の回復、祝日等の影響があるものの、消費者購買力の低下、航空券代金の高騰等の影響もあり、訪日外客数は101,400人（対2019年同月比94.0%）であった。
  - バンコク～成田間の増便、バンコク～新千歳間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。
- **シンガポール**は、継続的な円安や、直行便が2019年水準までほぼ回復していること、各種プロモーションの後押し、旧正月等の影響もあり、訪日外客数は36,900人（対2019年同月比141.4%）であった。
  - 2023年11月末のシンガポール～那覇間の復便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。
- **マレーシア**は、旅行代金の高騰、LCCの地方路線の回復の遅れ等の影響があるものの、スノーシーズンによる訪日需要の高まり、旧正月とスクールホリデー時期の重なり等の影響もあり、訪日外客数は60,200人（対2019年同月比164.2%）であった。
  - クアラルンプール～新千歳間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。
- **インドネシア**は、2023年11月よりジャカルタ～成田間の直行便が減便となっているものの、スノーシーズンによる訪日需要の高まり、祝日等の影響もあり、訪日外客数は38,200人（対2019年同月比155.1%）であった。



➤ ジャカルタ～羽田間の増便、デンパサール～成田間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

- フィリピンは、直行便数が2019年の水準近くまで回復していること、スノーシーズンによる訪日需要の高まり、著名歌手の来日公演等の大規模イベントの開催、旧正月等の影響もあり、訪日外客数は65,200人（対2019年同月比185.4%）であった。

➤ マニラ～成田間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

- ベトナムは、2019年水準を上回る直行便数の回復、スノーシーズンによる訪日需要の高まり、旧正月等の影響もあり、訪日外客数は60,100人（対2019年同月比152.6%※）であった。

➤ ホーチミン～成田間の増便などもあり、日本への直行便数は2019年同月を上回っている。

※ ベトナムは2019年以前も留学、技能実習等を含むその他客の多い市場であった点は2019年同月比を見る際に注意を要する。

- インドは、海外旅行需要の低下する時期であるものの、経路便の利便性の向上等の影響もあり、訪日外客数は10,000人（対2019年同月比110.2%）であった。

➤ デリー～羽田間の増便後、現時点で新たな復便・増便の情報は出ていない。

## 2. 豪州、北米

- 豪州は、旅行閑散期であるなか、国際航空運賃が高騰しているものの、日本行きの直行便数が2019年水準を上回ったこと、継続的な円安、スキーシーズンによる訪日需要の高まり等の影響もあり、訪日外客数は66,500人（対2019年同月比139.5%）であった。

➤ ブリスベン～関西間の復便などもあり、日本への直行便数は2019年同月を上回っている。

➤ 石垣港などにクルーズ船の寄港があった。

- 米国は、直行便数が2019年水準までほぼ回復しているなか、米ドル高による海外旅行需要の増加等の影響もあり、訪日外客数は148,700人（対2019年同月比160.5%）であった。

➤ ホノルル～成田間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

➤ 石垣港などにクルーズ船の寄港があった。

- カナダは、直行便数が2019年水準を上回っているなか、航空機材の大型化、旧正月による中華系住民の訪日需要の高まり等の影響もあり、訪日外客数は33,900人（対2019年同月比141.9%）であった。

➤ トロント～成田間の増便などもあり、日本への直行便数は2019年同月を上回っている。

- **メキシコ**は、燃油サーチャージの上昇等あるものの、直行便数が2019年水準まで回復しているなか、メキシコペソ高による海外旅行需要増加等の影響もあり、訪日外客数は7,700人(対2019年同月比266.5%)であった。

- 2023年3月のメキシコシティ～成田間の復便などもあり、日本への直行便数は2019年同月水準まで回復している。

### 3. 欧州

- **英国**は、経由便航空商品の多様化、継続的な円安等の影響もあり、訪日外客数は25,900人(対2019年同月比110.0%)であった。

- ヒースロー～羽田間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

- **フランス**は、航空券代金の高騰等あるものの、直行便の回復、継続的な円安、スクールホリデー等の影響もあり、訪日外客数は22,300人(対2019年同月比128.2%)であった。

- パリ～羽田間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

- **ドイツ**は、訪日閑散期であるなか、航空券代金の高騰等あるものの、経由便航空商品の多様化等の影響もあり、訪日外客数は14,900人(対2019年同月比111.3%)であった。

- ミュンヘン～羽田間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

- **イタリア**は、国内旅行が中心となる時期であるものの、航空券価格の落ち着きと直行便の回復、経由便航空商品の多様化等の影響もあり、訪日外客数は7,600人(対2019年同月比128.9%)であった。

- ローマ～羽田間の増便などもあり、日本への直行便は前年同月に比べ回復傾向にある。

- **スペイン**は、旅行閑散期であるなか、経由便航空商品の多様化、継続的な円安等の影響もあり、訪日外客数は6,300人(対2019年同月比139.0%)であった。

- COVID-19(新型コロナウイルス感染症)の拡大以降、日本への直行便は運休が続いている。なお、イベリア航空が2024年10月末より復便予定である。

- **ロシア**は、ウクライナ侵攻による各国からの制裁等による影響が続いている。訪日外客数は2,900人(対2019年同月比51.8%)であった。

- COVID-19(新型コロナウイルス感染症)の拡大以降、日本への直行便は運休が続いている。

### 4. 北欧地域

- **北欧地域**は、旅行の閑散期であるものの、直行便の回復、スクールホリデー等の影響もあり、

訪日外客数は 8,900 人（対 2019 年同月比 99.7%） であった。

- 2023 年 3 月のヘルシンキ～関西間の復便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

## 5. 中東地域

- **中東地域は、直行便数が 2019 年水準を上回っているなか、イスラエル、パレスチナの情勢悪化等あるものの、中東地域の一部の国における新たな査証申請・手続きの緩和<sup>※</sup>等の影響もあり、訪日外客数は 6,200 人（対 2019 年同月比 170.8%） であった。**

- 2023 年 12 月のイスタンブール～関西間の復便、イスタンブール～成田間の増便などもあり、日本への直行便数は 2019 年同月を上回っている。なお、2023 年 3 月から新規就航したテルアビブ～成田間の直行便は 10 月 31 日以降運休となっている。

※ 2022 年 11 月より UAE 国民への査証免除、2023 年 3 月よりサウジアラビア国民・居住者へのオンラインビザ申請、また、同 4 月よりカタール国民に対する事前登録制に基づく査証免除措置が開始されている。